

願いとどけ 政治を前に**近畿**ベスト4

日本共産党

この人たちを国政に——比例代表は「日本共産党」へ

比例近畿ブロックの4人の名簿登載予定者は、近畿の願いを届け市民と野党の共闘で政治を動かす「ベスト4」です。この人たちを国政へ送り出すため、比例代表選挙での日本共産党躍進を。



兵庫・尼崎市議

44新 **こむら潤**

小村 じゅん

「子どもたちに戦争する日本を渡してはいけない」。尼崎市議1期目で国政挑戦。3人の母としての強い思いからです。「どんな性であろうと輝くジエンダー平等社会へ、市民運動に学び前進させたい。そのために近畿から女性衆院議員を」と奮闘しています。

●1975年8月15日生。98年京都市立芸大卒。兵庫県立高校などで美術非常勤講師。13年入党。趣味はバリ舞踊。兵庫8区重複

平和を子どもたちに



衆議院議員(2期)

51現 **清水ただし**

しみず 忠史

「店頭には閉店を余儀なくされた経営者の無念がにじむ張り紙がある。総理、その無念が分からないのか」。消費税増税に苦しむ業者や地域の声を本会議で告発し、5%減税を主張しました。「財界中心の政治をただ共産党の前進こそ実現の力」と訴えています。

●1968年生。大阪経済大2部に学ぶ。元松竹芸能漫才師。07年大阪市議選福島区(定数2)でトップ当選。「カジノよりくらしを」と奮闘。大阪4区重複

消費税5%減税へ全力



前衆議院議員(衆院4期・参院1期)

60前 **宮本たけし**

みやもと 岳志

「国有地を8億円値引き。国はタダ同然で手放した」。2017年2月、「森友問題」を国会で最初に取り上げ以後20回の質問・発言。「桜」疑惑など安倍政権の国政私物化追及の口火を切りました。「企業・団体献金を受け取らない清潔な党だからこそ」の論戦です。

●1959年生。和歌山大に学ぶ。98年参院大阪選挙区で当選。党衆院国対副委員長、国土交通委員など歴任。大阪5区重複

国政私物化追及の口火



党国会対策委員長(衆院9期)

73現 **こくた恵二**

穀田 けいじ

「こくたさんは国会の中の国対の生き字引」(平野博文・国民民主党幹事長)。隠微い、改ざん、廃棄など国会をながしにする安倍政権。その暴走と最前線に対決する野党共闘をリードし、「共闘の先には政権が」と総選挙勝利、野党連合政権へ大奮闘です。

●1947年生。立命館大卒。「政治を国民の手に」がモットー。97年から党国対委員長、23年。党選対委員長、衆院外務委員。京都1区重複

野党共闘の前進リード



共産党第28回大会で手を挙げて声援にこたえる野党各党の代表ら=1月14日、静岡県熱海市(「しんぶん赤旗」提供)

野党連合政権

3つの方向で転換

破たん陥った安倍政治から「3つの方向」で転換を図ります。

- ①憲法にもとづき、立憲主義、民主主義、平和主義を回復する
- ②格差をただし、暮らし・家計応援第一の政治にきりかえる
- ③多様性を大切に、個人の尊厳を尊重する政治をきずく

共産党躍進

「2つのゆがみ」ただす

安倍政治の暴走の根底には、「アメリカいいなり」「財界中心」という2つの政治のゆがみがあります。共産党はゆがみをただす根本的改革をすすめます。

歴史逆行ストップ

侵略戦争と植民地支配への反省を投げ捨てた安倍政権の歴史逆行の政治は近隣諸国との友好を阻む重大な障害です。反戦・平和の党の躍進こそ友好を開く確かな力です。

ボロボロ
安倍政権

政治こう変える